



令和 7 年 9 月 29 日
十日町市防災安全課

「自主防災シンポジウム 2025 in 十日町」を開催します

災害リスクを「自分ごと」として捉え、地域ぐるみの防災活動を活性化することを目的に、自主防災組織や消防団など、幅広い市民を対象とした自主防災シンポジウムを開催します。「自分たちの地域は自分たちで守る」ための防災体制づくりをテーマにした講演と令和 4 年に発生した新潟県北部豪雨での防災活動事例を紹介します。

1 日 時 令和 7 年 10 月 14 日（火） 午後 7 時 00 分～午後 8 時 45 分（予定）

2 会 場 越後妻有文化ホール「段十ろう」（市内本町一丁目上 508 番地 2）

3 入場料 無料

4 内 容

○第 1 部 講演 『じぶんの防災・みんなで防災

～他人事、指示待ち、他人任せでは命は守れない～』

講師 上村 靖司 氏（長岡技術科学大学 機械系 教授）

○第 2 部 事例紹介『災害から命を守る自主防災組織・防災士の活動

～令和 4 年 8 月豪雨災害で避難を呼びかけた区長としての私の行動～』

講師 松本 佐一 氏（防災意識向上プロジェクト 語り部）

5 参加申込 入場無料ですが、10 月 6 日（月）までに事前申し込みが必要です。
次の URL または QR コードから電子申請でお申し込みください。

■電子申請 URL <https://logoform.jp/form/ib2S/1197919>

■電子申請 QR コード →



6 主催 新潟県・十日町市

7 添付資料

自主防災シンポジウム 2025 in 十日町チラシ

■お問合せ先

十日町市総務部防災安全課 防災安全係

担当：滝澤

☎025-757-3197（直通）

自主防災シンポジウム2025 in 十日町

～自分たちの地域は自分たちで守る～

災害リスクを「自分ごと」として捉え、地域防災に生かすことを目的に、自主防災組織や消防団員・防災士など幅広い市民を対象とした自主防災シンポジウムを開催します。「自分たちの地域は自分たちで守る」ための防災体制づくりをテーマとした講演と、令和4年8月の豪雨災害で甚大な被害を受けた村上市小岩内地区での、「奇跡」と称される事例紹介を通じて、あるべき防災活動をみんなで考えましょう。

と き 10月14日(火) 19:00～20:45(予定) ※開場18:30

と ころ 越後妻有文化ホール「段十ろう」
(所在:十日町市本町一丁目上 508 番地 2 TEL:025-757-5011)

【第1部】

講 演 **じぶんの防災・みんなで防災**

～他人事、指示待ち、他人任せでは命は守れない～

講 師 **上村 靖司 氏** 長岡技術科学大学 機械系 教授

【第2部】

事例紹介 **災害から命を守る自主防災組織・防災士の活動**

～令和4年8月豪雨災害で避難を呼びかけた区長としての私の行動～

講 師 **松本 佐一 氏** 防災意識向上プロジェクト 語り部

参加申込 入場無料ですが事前の申し込みが必要です。【申込締切: 10月6日(月)まで】

下記URLまたは右下のQRコードから、電子申請でお申し込みください。

<https://logoform.jp/form/ib2S/1197919>

※ 電子申請が難しい場合(書類提出・FAX 申込の場合)は、裏面をご覧ください。

主 催: 十日町市・新潟県

問合せ: 十日町市防災安全課 防災安全係

TEL 025-757-3197 FAX 025-752-2122



〈入場無料〉
事前申込が必要です
申込はこちらから→



第1部 講演 講師プロフィール



長岡技術科学大学 機械系 教授

かみむら せいじ

上村 靖司 氏

旧川口町(現長岡市)出身。専門・研究分野は雪氷防災。新潟県中越地震の際に雪害軽減の取り組みを行い、山古志村や川口町の復興計画に参画するとともに、地域の復興を継続的に支援する。現在、文部科学省 防災科学技術委員会・主査、国土審議会 豪雪地帯対策分科会・委員などを務める。

第2部 講演(事例紹介) 講師プロフィール



防災意識向上プロジェクト 語り部

まつもと さいち

松本 佐一 氏

村上市小岩内地区の元区長。令和4年8月村上市を襲った新潟県北部豪雨により甚大な被害に遭いながらも、過去の災害経験をもとに、一人の人命を失うことなく集落の住民を避難させた。当時の様子を描いた絵本『小岩内のきせき』の題材元。災害現場での顕著な防災活動として、小岩内地区は令和5年に防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞。

参加申込 入場無料ですが事前の申し込みが必要です。【締め切り：10月6日(月)まで】
下記URLまたはQRコードから、電子申請でお申し込みください。

<https://logoform.jp/form/ib2S/1197919>



電子申請が難しい場合は、下記の参加申込書をFAXで送信していただくか、十日町市防災安全課までご持参ください。(防災安全課 FAX：025-752-2122)

【自主防災シンポジウム 2025in 十日町 参加申込書】

十日町市防災安全課 FAX：025-752-2122 申込締め切り 10月6日(月)まで

所属名 ※1 (自主防災組織名か消防団名 または町内名を記入)	お名前	電話番号	備考

※1 十日町市外の方は、市町村名を記入してください。



令和 7 年 9 月 29 日
十日町市企画政策課

新市誕生 20 周年記念事業「十日町市地域おこし協力隊フェス」 を開催します

平成21年度の制度導入以来、市内で活躍している地域おこし協力隊の実績や活動内容について市民に周知することを目的に、「十日町市地域おこし協力隊フェス」を今回初めて開催します。また、地域おこし協力隊の他に、地域づくりに携わる各団体も出展し、展示や物販を行います。

- 1 日 時 令和 7 年 10 月 18 日（土） 午前 10 時 00 分～午後 1 時 30 分
- 2 会 場 越後妻有文化ホール・十日町市中央公民館「段十ろう」
（十日町市本町一丁目上 508 番地 2）
- 3 主 催 十日町市、一般社団法人里山プロジェクトによる共催
- 4 内 容

（1）トークイベント

基調講演「協力隊制度と十日町市の変遷」

（一般社団法人里山プロジェクト代表 小山友誉氏^{こやまともたか}）

パネルディスカッション「地域おこし協力隊の活動経験を語る」

進行：一般社団法人里山プロジェクト代表 小山友誉氏

登壇：元地域おこし協力隊 尾身拓矢氏^{おみたくや}

現役地域おこし協力隊（水沢当間沢地区担当）瀬下雪絵隊員^{せしもゆきえ}

〃（松之山布川地区担当）野津美梨加隊員^{のづみりか}

（2）パネル展示、ブース出展（一部物販含む）

- ・ 現役地域おこし協力隊の活動紹介
- ・ 元協力隊員の退任後の活動紹介
- ・ その他団体の活動紹介（特定非営利活動法人市民活動ネットワークひとサポ、移住コンシェルジュ・十日町市複業協同組合 TOMOWORK、吉田地域自治振興会、十日町市地域支援員）

5 添付資料

十日町市地域おこし協力隊フェスチラシ

■お問合せ先

十日町市総務部企画政策課 協働推進係

担当：齊木・酒井・本山 ☎025-757-3693（直通）

新市誕生20周年記念事業

十日町 おこし 協力隊 フェス!

2025年10/18 SAT

入場
無料

時間

10:00~13:30

場所

越後妻有文化ホール・
十日町市中央公民館

「段十ろう」

トークイベント パネリスト

元協力隊
尾身拓矢

現役協力隊
瀬下雪絵

現役協力隊
野津美梨加

共 催：十日町市／一般社団法人里山プロジェクト

後 援：特定非営利活動法人市民活動ネットワークひとサポ
十日町市地域自治組織連絡協議会

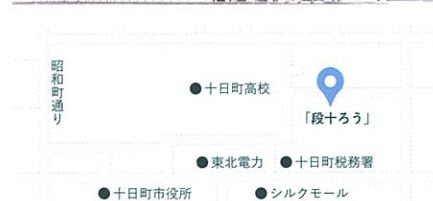
問合せ先：一般社団法人里山プロジェクト

電 話：025-595-6670（月～金曜日 9:00～17:00）

メー ル：satoyama.project6@gmail.com



TOKAMACHI
新市誕生20周年



越後妻有文化ホール・
十日町市中央公民館「段十ろう」
新潟県十日町市本町1丁目上508-2

トークイベント

10:00 ~ 11:00

10:00 開会 & オープニングトーク
「協力隊制度と十日町市の変遷」(登壇: 小山友誉)

10:30 パネルディスカッション
「地域おこし協力隊の活動経験を語る」
協力隊だったからできたこと、今、協力隊だからできそうになっていてワクワクしていること



パネリスト



元協力隊
尾身拓矢

現役協力隊
瀬下雪絵



現役協力隊
野津美梨加

MC: 小山友誉

展示ブース

10:00 ~ 13:30

出展者 現役協力隊

① 水沢地区
「交流プロジェクトと古民家再生プロジェクトで地域活性」



② 飛渡地区
「地域内での活動紹介」の展示



③ ミッション型隊員
「棚田の“通い農”の取り組みとその拠点施設」



④ 東下組地区
野菜販売



⑤ 松之山地域
「木工品やクロモジ茶、民芸品」の展示販売



⑥ 松代地域
「ガシャポン」など

⑦ 六箇地区
「VR/ARで体験する新しい地域の魅力発信」
ARゴーグルを使った地域ガイド体験、地域立体図鑑、地域散策体験
(パネルディスカッション後 11:00 ~)



協力隊制度を運用して今年で17年目となりました。定住者も多く市内に浸透していますが、今は中山間地だけでなく、多方面で協力隊の必要性を感じられる状況となっています。このイベントで地域の方や関係者に向けて、現役隊員の活動報告を中心にこれまでの歩みを共有し、地域おこし協力隊の取り組みを広く知って頂きたいと思っています。



展示・販売ブース

11:00 ~ 13:30

出展者 元協力隊

① 「米食べ比べセット」
(協力隊フェス限定販売)
「松之山産アロマオイル」
「雪国クワガタ」などの販売



② 市内で活躍中の元協力隊の紹介展示



その他団体ブース

10:00 ~ 13:30



① 里山プロジェクト
地域おこし協力隊受け入れに関するご相談、承ります



② 移住コンシェルジュ & TOMOWORK
移住や空き家、「マルチワーク」についてご案内します



③ NPO法人市民活動ネットワークひとさば
人や団体をつなげることで市民活動を応援します



④ 地域支援員
地域支援員って何? 協力隊と違うの? 7地域9名の活動紹介



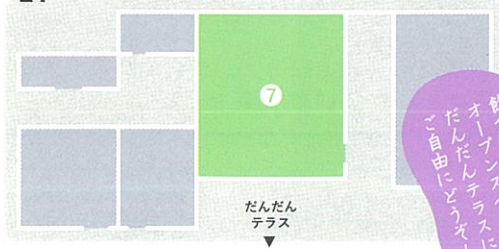
⑤ 吉田地域自治振興会
夢が叶うトキメキと情熱の地域づくり

2F



入り口

1F



飲食販売

10:00 ~ 13:30

出展者 元協力隊ほか

● 季節の手しごと弁当
(MURA PUB)
1,620円(税込)
事前予約も可能
予約先:
里山プロジェクト
025-595-6670
(内容は旬の食材に合わせて変わります)



● おにぎり(米の駅)

● ソフトドリンク
(キッチンカー「ちゃもっく屋カフェ」)



飲食は、
オープンスペースや
だんだんテラスにて
ご自由にご活用ください



令和7年9月29日
十日町市松代支所地域振興課

第18回ほくほく線元気まつり in まつだい-秋の宴-が開催されます

ほくほく線発祥の地「まつだい」で、沿線地域をよさこい踊りで盛り上げることを目的に、「第18回ほくほく線元気まつり in まつだい-秋の宴-」が開催されます。

1 日 時 令和7年10月19日（日） 午前10時30分～午後4時00分

2 会 場 松代本町通り

3 内 容

(1) 開会式 午前10時30分

(2) よさこい演舞

午前の部：午前11時00分～

午後の部：午後13時30分～

出演団体：松代小よっちょれジュニア、松代中学校、松茸社中、
妻有踊り隊 華焰、遊舞会、鏡華、じょんのび輪舞、
御狭衆柏崎、西山舞らんかい、祭りや倶楽部、心羅、
Rey華繚乱、上総童組、上総組

(3) 閉会式 午後3時30分

当日は、隣接している松代中央線で各種飲食店が集まり「まつだいマルシェ・軽トラ市」も開催されます。

4 添付資料

第18回ほくほく線元気まつりチラシ

■お問合せ先

ほくほく線元気まつり in まつだい-秋の宴-
実行委員会

事務局 松代公民館

担当：相場 ☎025-597-2301（直通）



令和 7 年 9 月 29 日
十日町市建設課

「第 40 回雪シンポジウム in 十日町」を開催します

「雪」を市の地域ブランドとして活用している十日町市を会場に、「第40回雪シンポジウムin十日町」を開催します。

- 1 日 時 令和 7 年10月27日（月）午後 2 時00分～午後 5 時00分
- 2 会 場 道の駅クロステン十日町（新潟県十日町市本町六の一丁目71番地26）
- 3 内 容 基調講演Ⅰ 午後 2 時10分～午後 3 時10分
演題：「究極の雪国とおかまち」の雪を記録しつつけて
講師：国立研究開発法人森林研究・整備機構
森林総合研究所 十日町試験地 試験地長 ^{たけうち ゆかり} 竹内由香里 氏
基調講演Ⅱ 午後 3 時 35 分～午後 4 時 35 分
演題：雪国が育ててくれた私の心
講師：トヨタ自動車 陸上長距離部 ^{はっとりゆうま} 服部勇馬 氏
- 4 参加申込 周知方法：市ホームページ（10 月 10 日号）・ポスター・リーフレット
に記載の QR コードから申込
申込締切：令和 7 年 10 月 17 日（金）
参加料：無料
問合せ先：第 40 回雪シンポジウム in 十日町実行委員会事務局
（十日町市 建設部 建設課内 電話 025-761-7412）
- 5 主 催 第 40 回雪シンポジウム in 十日町実行委員会
- 6 共 催 十日町市、日本雪工学会上信越支部
- 7 添付資料 開催チラシ

■お問合せ先

十日町市建設部 建設課

担当：富井、山本 ☎025-761-7412（内線 338）

第40回 雪シンポジウム in 十日町

雪が降る。
知恵が積もる。

茂野孝志 / 十日町市木落

日時

2025 10/27 MON. 14:00-17:00

会場

道の駅クロスステン十日町

新潟県十日町市本町六の一丁目 71 番地 26

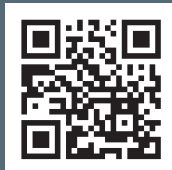
主催 第40回雪シンポジウム in 十日町実行委員会
(十日町市 / 日本雪工学会上信越支部)

[協賛] 新潟県特別豪雪地帯市町村協議会、新潟県道路整備協会、新潟県河川協会、新潟県治水砂防協会、新潟県農地関係地すべり防止事業推進協議会、新潟県市町村林政振興協議会、全国山村振興連盟新潟県支部、新潟県市町村農業農村振興対策協議会

[後援] 国土交通省北陸地方整備局、新潟県、新潟県十日町地域振興局、国立研究開発法人防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター、公益社団法人日本雪氷学会北信越支部、一般財団法人新潟県建設技術センター、一般社団法人新潟県融雪技術協会、公益社団法人中越防災安全推進機構、新潟県建設業協会十日町支部、NHK新潟放送局、BSN新潟放送、NST新潟総合テレビ、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ 21、朝日新聞新潟総局、読売新聞新潟支局、毎日新聞新潟支局、産経新聞新潟支局、新潟日報社、時事通信社新潟支局、一般社団法人共同通信社新潟支局、株式会社十日町新聞社、十日町タイムス社、株式会社妻有新聞社、東頸新聞社、FMとおかまち、JC V十日町情報センター、NCT、一般財団法人十日町地域地場産業振興センター

第40回雪シンポジウム in 十日町
参加申込フォーム

スマートフォン等で下記 QR コードをお読みになり
申込フォームでお申し込みください。



第40回雪シンポジウム in 十日町実行委員会事務局
(十日町市建設部建設課内)

〒948-8501 新潟県十日町市千歳町3丁目3番地
TEL:025-761-7412 FAX:025-752-4635

E-mail: t-kensetsu@city.tokamachi.lg.jp

シンポジウム

プログラム

開 会
14:00

＜あいさつ＞ 実行委員長 関口 芳史 十日町市長
副実行委員長 加藤 智博 国土交通省北陸地方整備局企画部長

基調講演Ⅰ
14:10
～15:10

「究極の雪国とおかまち」の 雪を記録しつつづけて

講 師 国立研究開発法人森林研究・整備機構
森林総合研究所 十日町試験地

試験地長 竹内 由香里 氏

質問時間 15分



休 憩

基調講演Ⅱ
15:35
～16:35

雪国が育ててくれた私の心

講 師 トヨタ自動車 陸上長距離部

服部 勇馬 氏

質問時間 15分



閉 会
16:50

＜あいさつ＞ 副実行委員長 上石 勲 国立研究開発法人防災科学技術研究所
雪氷防災研究センター 特別研究員
日本雪工学会 理事・上信越支部長

【実行委員会】

実行委員長 関口 芳史 十日町市 市長

副実行委員長 上石 勲 国立研究開発法人防災科学技術研究所
雪氷防災研究センター 特別研究員
日本雪工学会 理事・上信越支部長

副実行委員長 加藤 智博 国土交通省 北陸地方整備局 企画部 部長
北陸雪害対策技術センター センター長

副実行委員長 加納 行弘 新潟県十日町地域振興局 局長

委員 河島 克久 新潟大学 災害・復興科学研究所 教授
日本雪工学会 理事・副会長

委員 松川 武彦 国土交通省 北陸地方整備局
長岡国道事務所 所長

委員 樋山 光英 新潟県 知事政策局 地域政策課 課長

委員 水上 淳 新潟県 土木部 道路管理課 課長

委員 富永 禎秀 新潟工科大学 教授
日本雪工学会 理事

委員 深田 健 一般財団法人新潟県建設技術センター 理事長

委員 齋藤 浩之 一般社団法人新潟県融雪技術協会 会長

【監事】

監事 涌井 将貴 新潟工科大学 准教授
日本雪工学会 上信越支部 幹事

監事 野神 直人 新潟県十日町地域振興局 地域整備部 副部長

【幹事会】

幹事長 上石 勲 国立研究開発法人防災科学技術研究所
雪氷防災研究センター 特別研究員
日本雪工学会 理事・上信越支部長

副幹事長 瀬戸 民枝 新潟県 土木部 監理課 参与
日本雪工学会 理事・上信越支部 副支部長

副幹事長 池田 克也 十日町市 副市長

幹事 平島 寛行 国立研究開発法人防災科学技術研究所
雪氷防災研究センター 主任研究員

幹事 諸橋 和行 公益社団法人中越防災安全推進機構 事務局長
日本雪工学会 理事

幹事 堀口 淳 国土交通省 北陸地方整備局 企画部
広域計画課 課長補佐

幹事 関根 伸幸 国土交通省 北陸地方整備局
長岡国道事務所 副所長

幹事 青柳 実 新潟県 知事政策局 地域政策課
特定地域振興班 政策企画員

幹事 小幡 晋 新潟県 土木部 道路管理課
副参事（雪寒事業係長）

幹事 田村 覚 新潟県十日町地域振興局 地域整備部
計画調整担当 計画専門員（総括）

幹事 北條 孝 一般財団法人新潟県建設技術センター
企画調査部 企画調整課 課参事

幹事 小酒 欽弥 一般社団法人新潟県融雪技術協会
技術委員長

幹事 五十嵐 賢次 新潟工科大学 教授
日本雪工学会 理事

幹事 荒川 哲郎 十日町市 建設部 部長



令和7年9月29日
十日町市 市民生活課

新市誕生 20 周年記念事業 十日町市人権啓発映画上映会

映画「破戒」を上映します

市民の人権意識を高めることを目的に、人権啓発映画の上映会を開催します。
映画は、部落差別（同和問題）をテーマとした島崎藤村不朽の名作「破戒」で、2022
年に主演の間宮祥太郎を中心に旬なキャストで映画化された話題作です。

- 1 日 時 令和7年11月3日（月）文化の日
午後1時30分～3時30分（午後1時受付開始） ※上映時間 2時間
- 2 会 場 越後妻有文化ホール 段十ろう
- 3 入場料 無 料
- 4 定 員 700 名
- 5 申込み 不 要

6 内 容

本作は、被差別部落出身であることを隠して生きる青年教師が、「差別の現実」「真
実を語る勇氣」との狭間で葛藤する姿が描かれています。明治時代を舞台としなが
ら、人権や尊厳を巡るテーマは、現代の私たちにも通じるものとなっています。

主演は間宮祥太郎、共演に石井杏奈、矢本悠馬、眞島秀和、高橋和也、竹中直人、
本田博太郎、田中要次、石橋蓮司、大東駿介、小林綾子など名優たちが顔を揃え、
前田和男監督のもとクオリティーの高い映画を作り上げています。

映画を通じて、差別のない社会づくりを考えるきっかけとしてほしい。

7 添付資料

広報用チラシ

■お問合せ先

十日町市 市民生活課 市民係

担当：金木、庭野 ☎025-757-3116（直通）

新市誕生20周年記念事業

十日町市人権啓発映画上映会

誰にも心を許してはならない。

入場無料
申込不要

破戒

間宮祥太郎
石井杏奈 矢本悠馬
高橋和也 小林綾子 七瀬公 ウーイエイよしたか 大東駿介
竹中直人・本田博太郎・田中要次 (スタイル)
石橋蓮司 眞島秀和
原作：島崎藤村「破戒」
監督：前田和男 脚本：加藤正人 木田紀生 音楽：かみむら周平
企画・製作：全国水平社創立100周年記念映画製作委員会
制作：東映 制作協力：配給：東映ビデオ 制作プロダクション：東映京都撮影所
©全国水平社創立100周年記念映画製作委員会

島崎藤村、不朽の名作「破戒」を
60年ぶりに映画化。

【日時】 令和7年11月3日(月) 文化の日
午後1時30分～3時30分(午後1時受付開始)
【会場】 越後妻有文化ホール 段十ろう
(十日町市本町一丁目508番地2)
【主催】 十日町市(市民生活課) ☎025-757-3116
※上映時間 119分 日本語字幕付き

部落差別は、基本的人権に関わる問題です。

この機会に部落差別のない心豊かな社会について考えてみませんか。

2022 年公開

【 物 語 】

監 督 前田 和男

出 演 間宮 祥太朗、 石井 杏奈、 矢本 悠馬ほか

瀬川丑松（間宮祥太朗）は、自分が被差別部落出身だということを隠して、地元を離れ、ある小学校の教員として奉職する。彼は、その出自を隠し通すよう、亡くなった父からの強い戒めを受けていた。

彼は生徒に慕われる良い教師だったが、出自を隠していることに悩み、また、差別の現状を体験することで心を乱しつつも、下宿先の士族出身の女性・志保（石井杏奈）との恋の心を焦がしていた。

友人の同僚教師・銀之助（矢本悠馬）の支えはあったが、学校では、丑松の出自についての疑念も抱かれ始め、丑松の立場は危ういものになっていく。



過去に木下恵介監督、市川崑監督と名だたる巨匠が映画化してきた島崎藤村・不朽の名作「破戒」を2022年、旬なキャストで映画化。主演の丑松を務めるのは近年、映画やドラマで多彩な活躍が見覚ましい間宮祥太朗。自らの出自に悩み続け、最後にある告白をする難役を気迫こもった芝居で表現。相手役の志保を演じるのは、若手女優の中でも特に演技への評価が高い石井杏奈。丑松の親友・銀之助役に、出演作のオファーが相次ぐ矢本悠馬。ほか眞島秀和、高橋和也、竹中直人、本田博太郎、田中要次、石橋蓮司、大東駿介、小林綾子など名優たちが顔を揃え、クオリティーの高いドラマを作り上げている。脚本は「クライマーズ・ハイ」「孤高のメス」で数々の受賞歴を誇る加藤正人と「バトルロワイヤルⅡ 鎮魂歌」の木田紀生が担当。監督は椎名桔平主演の映画「発熱天使」の前田和男。

【お問合せ】

十日町市役所 市民生活課 市民係

〒948-8501 十日町市千歳町3丁目3番地

電話 025-757-3116

FAX 025-752-6924

mail: t-shimin@city.tokamachi.lg.jp

